

みらいをつくる

発行: 泉佐野市教育委員会
教育部【2024年12月3日】



長南中学校区フェスタ「ふれあい長南」が開催されました

11月9日（土）、長南中学校区フェスタ「ふれあい長南」が開催されました。当日は好天に恵まれ、秋晴れの空のもと、会場の長南小学校は大勢の人でにぎわいました。運動場では、参加者がドッジボール投げやストラックアウトなどに全力投球したり、大きなシャボン玉をつくったり、車いす体験等で学びを深めたりするなど、多くの催し物を楽しみました。また、運動場の中心には機関車が登場し、子どもたちは大喜びで乗車していました。校舎内でも、輪投げやオセロ・将棋コーナーで楽しんだり、レザークラフトやプラバンづくり等の体験活動に参加したりする姿が見られました。当日は少し肌寒い中でしたが、あたたかい豚汁が振舞われ、バザーでは「人の思いを次の人へたくすバザー」と題して開催され、地域、保護者、学校、そこに携わるすべての人々の思いがつながり合うような、心も体もあたたまる素敵なフェスタとなりました。

最後は参加者全員による大抽選会がおこなわれ、豪華景品を獲得する参加者もあり、2024年度の「ふれあい長南」は大盛況のうちに幕を閉じました。



新池中学校区「新池ふれあいフェスタ」が開催されました

11月9日（土）、新池中学校区地域教育協議会主催「新池ふれあいフェスタ」が開催されました。雨の予報を見事に吹き飛ばし、爽やかな秋晴れとなりました。会場となった新池中学校グラウンドには、大勢の地域の人や子どもたちが訪れとても盛り上がりしていました。

開会式では、吹奏楽部が映画『魔女の宅急便』の挿入歌をメドレーで披露し、会場に集まった人たちは美しい音楽に聞き入っていました。また、心癒される歌声を披露したコーラス部や有志による力強いソーランの演技もありました。それぞれの演目に観客からは大きな拍手が送られました。

開会式の後、グラウンドでゲームや模擬店がスタートしました。青少年指導員や各校のPTA、地域の方や中学校の有志の会などが企画したたくさんのブースが所狭しと並んでいました。スト

ラックアウトやボーリングなどのゲームコーナーでは、参加した子どもたちの楽しそうな笑い声が響いていました。焼き肉やおでん、フライドポテトなど、たくさんの模擬店が出ていましたが、どのコーナーにも長い行列ができており、会場内は、食べ物のおいしさなおいでいっぱいになりました。また、武道場では、地域の青年団が行う「だんじりの鳴り物の体験コーナー」がありました。参加した小学生は、「一度太鼓を叩いてみたかったので、叩くことができてよかった。」と嬉しそうに話してくれました。

新池ふれあいフェスタには、いろんな年齢の人たちが集まっていました。子どもたちを中心として、地域・保護者・学校がつながり、きずなを深める素晴らしい機会となりました。



第三中学校区フェスタ「和い輪いまつり」が開催されました

10月20日（日）、日新小学校において、第三中学校区の「和い輪いまつり」が開催されました。開会式では、日新小 PTA コーラスグループ「コールチェリー」による合唱が披露されました。体育館にきれいな歌声が響き渡るとともに、会場の人たちの心も温まりました。

開会式が終わったら、体育館と屋外のそれぞれで、各団体のコーナーがオープンしました。体育館の中では、くじ引きや型抜き、ストラックアウト、輪投げ、手作りおもちゃ、けん玉、育児相談、オセロなどが行われました。けん玉は教えてもらいながら技にチャレンジしたり、友だち同士で競い合ったりする姿が見られました。また、オセロの親子対決など心が和む場面も見られました。

屋外ではスーパーボールすくい、型抜き、くじ引き、駄菓子釣りのコーナーやスイーツ、タピオカドリンク、チキンナゲット、いなりずし、肉まんなどの販売がありました。スーパーボールすくいでは夢中になってすくっている子どもたちが印象的でした。

和い輪いまつりは、子どもたちの笑顔を地域と保護者と学校とが輪になって支え、ぬくもりが感じられるひと時になりました。

